FAX045(862)9820

ISO9001認証取得(審査登録

医療生協かながわ生活協同組合 機関紙編集委員会 横浜市戸塚区戸塚町3880番地2 電話045(862)9834(組織部) 2019

医療生協かながわは今(2019年9月1日) 組合員総数 40,342人 8月度組合員増 80人 1,089,217,500円 出資金総額 8月度出資金增 3,801,000円

第235号

ホームページ

医療生協

浜通り医療生協

國井

勝義

検索ぐつクリック

被災地の現

故の影響で臨時休校や在校 2019年4月、原発事 押し寄せる高齢化

生の卒業により休校となっ を行わざる得ない地域の厳 た。合同休校式というもの 合同休校式が行われまし た浪江町の小中学校7校の しい現実があります。また、 仪は再開しないことが決定 1中学

はすでに休校となっていま をみれば、復興と言えるの 次々と無くなっていく事実 道される地域から学校が 再開するも生徒が戻らず、 か非常に疑問です した。双葉町の県立5高校 わずか1年で休校となりま 、。復興が進んでいると報 今後の帰還等について目

に近い町村住民ほど戻らな を向ければ、福島第一原発

され、川俣町の1小学校は かは未定です。

廃炉後の復興は可能

崩壊しかかっています。し がバラバラになり、 かし事故を起こしていない 原発事故により市町村民 廃炉には20~30 まちが 重要課題となっています。

域で、町民の将来性をどう 50%、双葉町は60%にも及 いと決めている率が高ま んでいます。このような地 描けばよいのでしょうか。 るを得ません。住民が健康 まちづくりを、子や孫、その で安心して住み続けられる 業の展開や、その地の再利 用は不可能であると考えざ 年かかるといわれていま

同じ場所での新たな事

年も9月7日~8日「福島被災地バスツアー」を36人 ない」自分の目で見て確かめ、それを伝えること。今

東日本大震災から8年が過ぎました。「福島を忘れ

の参加者で行いました。今回は浜通り医療生協専務の 國井勝義さんに案内をして頂き、お話を伺いました。

均以下であった介護保険料 倍に跳ね上がりました。今 なり、双葉地域では2~3 が全国上位を占める事態と は介護保険料は免除となっ 6~11%強上昇し、全国平 これに伴い要介護認定率も 後で10~30%弱上昇し、 **鉓化が一気に進みました。** 町民の高齢化率は事故前 いつまで続く 先何代も見据えれば、原発 ゼロを目指し、 ないまちづくりが必要です

原発に頼ら

住民に寄り添い続ける

す。 うということが簡単では無 民に寄り添い続けることが まで原発ゼロを目指し、 技に臨んでいます。寄り添 い、ゴールなきマラソン競 左往しているのが現状で にわたり8年経っても右往 い事を充分に理解し、 かっているのかもわからな いつ終わるとも、どこに向 原発事故は、問題も多岐 原発被災住民の方々は



浪江町:津波被害にあった住宅地

巨大な防潮堤建設

はこの先何年続

くことでし

この状況

本内 実量感の 紀代子

状況を知る

丸山

悦子

が大事

困難な山間部を走りまし が狭まり連続音 た。福島第一原 いくことを実感 いき、放射線量 ーピーと規則的 につれて放射能 スは福岡県に入 止直、呼吸を控 9月7日私た えたい気持 しました。 が上がって に変わって な音の間隔 線量計のピ 発に近づく り、除染が ちが乗るバ

だ不安いっぱいです。 うなっているのか、まだま た汚染土の入ったフレコン バックが減り、ホッとしま した。しかし最終処分がど

宗貞 啓子

昨年は町中にあふれてい

えていた。放射線の高いと を知ることが大事と思った。 り今なお立ち入れない現状 るという。3・11の地震に やシカなどが住み着いてい ころは立入禁止で人が住め より生活が奪われ原発によ なくなっており、イノシシ 鳴り、放射線の高さを訴 バス内の線量計がピーピ

道路の先は帰還困難区域